

第七十三回  
帝國議會 貴族院

# 有價證券業取締法案特別委員會議事速記錄第一號

付託議案  
有價證券業取締法案

委員氏名

委員長 子爵保科 正昭君  
副委員長 仁井田益太郎君

公爵岩倉 具榮君  
男爵今枝 直規君  
男爵福原 俊丸君

今井 五介君  
瀧川 儀作君  
武井覺太郎君

山上 岩二君

昭和十三年三月四日(金曜日)午前十時  
七分開會

○委員長(子爵保科正昭君) 諸君ニ申上ゲ

マスガ、只今提案サレマシタ法案ニ付キマシテ是ヨリ委員會ヲ開催致シマスガ、政府提案ノ法案ニ付キマシテ大臣ノ御説明ヲ願フ筈デアリマスガ、大臣豫算委員會等デ、此ノ席ニ只今御臨ミニナルコトガ叶ヒマセヌノデ、政務次官ニ代ッテ説明ノ勞ヲ御依頼致シマスガ、諸君ニ於カレマシテハ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○政府委員(木暮武太夫君) 有價證券業取締法案ノ提案ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、我ガ國産業ノ健全ナル發達ニハ、有價證券ノ流通ト、其ノ取引ノ安全ヲ圖リマスコトガ極メテ肝要ト認メルノデゴザイマシテ、政府ハ從來取引所政策ニ於キマシテモ常ニ意ヲ茲ニ用キテ參ッテ來テ居ル次第デゴザイマス、即チ投機取引ヲ取引所ニ集中セシルト共ニ、取引所外ニ於テ取引所類似ノ投機取引施設ヲ爲スコト及取引所ノ相場ヲ利用致シマシテ賭博的行爲ヲ爲スコトヲ禁ジテ居ルノデゴザイマス、然ルニ取引所外ニ於ケル有價證券ノ賣買ナドニ付キマシテハ何人モ其ノ營業ヲ自由ニ致シ得ルコトトナツテ居リマスルガ爲ニ、近頃交通通信機關ノ發達等ニ伴ヒマシテ營業ヲ爲ス者ノ數ハ著シク増加スルニ至ツノデゴザイマスルガ、是等ノ中ニハ資力信用共ニ薄弱ニシテ、動シテ是ヨリ委員會ヲ開催致シマスガ、政府提案ノ法案ニ付キマシテ大臣ノ御説明ヲ願フ筈デアリマスガ、大臣豫算委員會等デ、此ノ席ニ只今御臨ミニナルコトガ叶ヒマセヌノデ、政務次官ニ代ッテ説明ノ勞ヲ御依頼致シマスガ、諸君ニ於カレマシテハ御異議ハゴザイマセヌカ

○仁井田益太郎君 政府カラ各條ニ付テハ御説明申上ゲマスレバ、第一ニ有價證券業ノ範圍ヲ明カニシテ、斯業ヲ營マムトスル者ハ主務大臣ノ免許ヲ受ケシムルコトト致シタノデアリマス、免許年限ハ五年デアリマシテ、免許ヲ受クル者ハ勅令ヲ以テ定ムル免許料ヲ納付致スベキコトトナツテ居リマス、第二ニハ、有價證券業者ハ營業保証金ヲ供託スベキコトトシ、右營業保證金ニ付取引ノ相手方ハ優先的ニ辨濟ヲ受クルノ權利ヲ認メルコトト致シマシタ、第三ニハ、有價證券業者ノ業務、又ハ財產ニ關シ諸般ノ監督規定ヲ設クルト共ニ、違反者ニス

○委員長(子爵保科正昭君) ソレデハ私カラ各條ニ付キマシテ大體ノ御説明ヲ申上ゲマシテ、尙足リマセス所ハ御質問ニ依リマシテ御答ヘ申シタイト思ヒマス、第一條ニ於キマシテハ「本法ニ於テ有價證券業トハ取引所ニ依ラザル有價證券ノ賣買又ハ其ノ媒介ヲ爲ス營業ヲ謂フ」ト云フコトデ、有價證券業ノ範圍ヲ明瞭ニ致シマシタ次第デゴザイマス、尙二項ノ方ニ、「前項ノ有價證券ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」トゴザイマシテ、所謂有價證券ト云フモノノ定義ト云フモノ

ハ、必ずシモ定ツテ居リマセヌ、ソコデ本法ニ於キマシテ、有價證券ト申シマスモノヲ勅令デ定メマシテ、其ノ範圍ヲ明カニシタイト考ヘテ居リマスルガ、其ノ範圍ハ國際證券、地方債證券、社債券、勸業債券ト、興業債券等ノ小額ノ債券モ含ム、產業債券、所謂產業組合中央金庫、或ハ商工債券、是ハ商工組合中央金庫ガ發行シテ居リマス、ソレカラ株券、ソレカラ外國又ハ外國法人ノ發行スル是等ノ同様ノ性質ヲ持チマス證券、斯ウ云フモノニ限ル考デゴザイマシテ、同ジク有價證券ト普通ニ言ハレマス小切手トカ、其ノ他商品券、サウ云フヤウナモノハ含マナイコトニ致ス考デゴザイマス、是等ノ有價證券ヲ賣買又ハ其ノ媒介ヲ營業ト致スモノヲ有價證券業者ト申シマスガ、ソレハ取引所ニ依ラザルモノニ限リタイ、即チ取引所法ニ依リマシテ、取引所ニ於テ所謂清算取引、實物取引ガゴザイマスガ、是等ノ取引所ニ於ケル賣買ハ此ノ中ニハ含マナイト云フ考デゴザイマス、ソレカラ媒介ト申シマスノハ、廣ク所謂仲立行為、普通ニ謂フ「ブローカー」デゴザイマス、「ブローカー」トカ或ハ取次行為、問屋行行為、ソレカラ代理ト云フヤウナモノモ含ミマシテ、茲ニ媒介ト云フコトニ致シタイ

ト思ッテ居リマス、第一項ノ但書ノ方ニ「銀行、信託會社及有價證券割賦販賣業者ノ營業モノハ此ノ限ニ在ラズ」ト致シマシテ、是ハ本法ノ適用ヲ除外シテ居リマスルガ、其ノ意味ハ銀行ハ銀行業ニ附隨スル業務トシテ有價證券ノ賣買等ヲヤッテ居リマスルシ、又信託會社ハ信託業務ノ規定ガゴザイマスル財產ノ取得ノ代理事務ト云フヤウナ規定ニ基キマシテ同様ノ事ヲヤッテ居リマスルシ、有價證券割賦業ニ付キマシテハ特別ノ法令ガゴザイマス、各、ソレノノ法令ニ於キマシテ取締ヲ致シテ居リマス關係上、本法ノ適用ヲシナイト云フコトニ相成ツテ居リマス、大體第一條ハ以上ノ通りデゴザイマス、第二條……

○仁井田益太郎君 チヨット途中デ甚ダ相濟ミマセヌガ、一條毎ニ質問ガアレバヤッテ何デゴザイマセウカ、委員長、ズット或ハ伺ヒマセウカ、ドウデセウカ、皆サンドッチノ方ガ便利デゴザイマセウカ

○委員長(子爵保科正昭君) 承知イタシマシタ、只今福原、今枝兩男爵ノ主張モアリマシタニ付キマシテハ、各條毎ニ審査ヲ進メルコトニ致シマス、第一條ニ付キマシテ御質疑ゴザイマス方ハ御尋ヲ願ヒマス

○仁井田益太郎君 取引所ニ依ラザル有價證券ノ賣買トアリマスガ、取引員ガ取引所ニ依ラズシテ爲ス賣買ガ幾ラモアルデス

ネ、即チ取引員ニ依ルモノハ一面ニ於テ取引所ニ依ラザル賣買、有價證券ノ賣買ヲ營業トシテ居ル、是ハ本法ニ依ッテ矢張リ取締ラレルト云フ御趣意デアリマセウカ、取引員デアレバ、本法ニ依ッテ取締ル必要ガナ

イト云フ御趣意デアリマセウカ、ソレヲ一ツ伺ヒマス

○政府委員(木暮武太夫君) 御答ヘ申上ゲマス、取引員ノヤリマス營業デゴザイマシテモ、取引所外ノ只今御話ノヤウナコトハ

當然本法ニ依ツテ取締ルコトト相成リマス

方法ガ適當デアルト云フコトナレバ、斯ク取計ヒマスガ、之ヲ御諸リ致シマス  
○男爵福原俊丸君 私モ矢張リ各條毎ニヤッテ行ク方ガ便利デアルシ、時間モ却テ其ノ方ガ早ク済ムダラウト思ヒマス

○男爵今枝直規君 條文ガ澤山ナイカラ、各條毎ニヤッタ方ガ宜イト思ヒマス  
○仁井田益太郎君 マア第一ノ趣旨ハサウト見エルモノデアリマスガ、取引員ニ付テ矢張リ必要ガアルトハ考ヘルノデアリマスガ、其ノ點ガ能ク分リマセウカ、マア一般ノ人ニデスネ、第一條ヲ讀ンデ矢張リ取引員デモ取引所ニ依ラズシテ有價證券ノ賣買ヲ營業トシテ居ル場合ニハ、本法ニ依ッテ規律セラレルノダト云フコトガ分リ易イカドウカト云フコトヲ疑フノデスガ、何カチヨツト物足ラヌヤウナ感ジガ致シマス、是ハ意見ニナルカモ知レマセヌガ、後ノ爲ニチヨット一言申上ガテ置キマス

○政府委員(新倉利廣君) 實際ノ情況カラ見マシテ、取引員デゴザイマシテモ必ズシモ取引所ニ於キマスル清算並實物市場ダケデ商賣ラシテ居リマセヌノデ、取引員ノ一部ノ者ハ所謂場外ニ於キマシテ實物ノ賣買ヲ致シテ居ル者ガ相當ゴザイマス、ソレデサウ云フ場合ニハ、所謂取引所ニ依ラザル有價證券ノ賣買ト云フコトニ大體社會通念

譯デゴザイマス

○仁井田益太郎君 サウナルト、取引員ガ矢張リ本法ノ適用ヲ受ケルコトニナル譯デスネ

トシテ了解サレテ居リマスモノデゴザイマス、斯ウ云フ規定ガゴザイマスレバ、所謂取引所外ニ於キマシテ有價證券ノ賣買ヲシテ居ル者モ本法ノ適用ヲ受ケルト云フコトハ分ル積リデゴザイマスシ、又大體最近新聞等ニ此ノ法案ガ出ルト云フコトガ發表サレマシテ、デ、取引所方面ノサウ云フ現實ニ取引員デアリマシテ取引所外デ有價證券ヲ扱シテ居リマス者ハ、自分達モ當然此ノ認可ヲ受ケナケレバナラヌモノダト云フコトハ承知シテ居リマスヤウナ情況デゴザイマスカラ、差支ナイト思ヒマス

○仁井田益太郎君 ソレハ結構デアリマス○委員長(子爵保科正昭君) モウゴザイマセヌケレバ、次ニ進ンデ戴キマス

○政府委員(新倉利廣君) 第二條ノ御説明ヲ申上ゲマス、第一條デ御説明申上ゲマシタ有價證券業ヲ營ミマス者ハ、命令ノ定ムル所ニ依リマシテ主務大臣ノ免許ヲ受ケルコト致シマシタ規定デゴザイマス、是ハ即チ本法案ノ骨子ヲ成スモノデゴザイマス、免許制度ト致シマシタ趣旨ニ付キマシテハ、先程政務次官カラ提案ノ御説明ヲ申上ゲマガ、要スルニ取引所外ニ於キマシテ此ノ有價證券ノ賣買乃至媒介ヲ營ミマス者ニ付キ

マシテハ、現在何等ノ取締ガゴザイマセヌ爲ニ、相當多數此ノ業ヲ營ミマス者ガ發生致シマシテ、サウシテ種々ナル弊害ヲ醸シテ居ルコトニ付テハ御承知ノコトト存ジマスガ、其ノ弊害ノ或モノニ付キマシテハ、所謂刑法ノ規定ニ依リマシテ、詐欺トカ横領トカト云フヤウナ罰ガ科セラレテ居リマス、又或モノニ付キマシテハ、所謂取引所法違反ト云フコトデ制裁規定ガゴザイマス

刑法並取引所法違反ニ依ッテ處罰スルト云フコトニ付キマシテハ、相當困難ノアル場合モゴザイマスシ、又サウ云フ刑罰ヲ以テヤルダケデハ、此ノ取引所外ノ營業者ヲ十分ニ取締ルト云フコトハ困難ナコトデゴザイマシテ、斯ウ云フモノニ付キマシテハ、ドウシテモ其ノ本人ノ資力信用ト云フコトニ一番重點ヲ置キマシテ、此ノ者ナラバ有價證券業ヲ營シマス者ハ、命令ノ定ムル所ニ依リマシテ主務大臣ノ免許ヲ受ケルコト致シマシタ規定デゴザイマス、是ハ即チ本法案ノ骨子ヲ成スモノデゴザイマス、免許制度ト致シマシタ趣旨ニ付キマシテハ、先程政務次官カラ提案ノ御説明ヲ申上ゲマガ、要スルニ取引所外ニ於キマシテ此ノ有價證券ノ賣買乃至媒介ヲ營ミマス者ニ付キ

「アメリカ」等ニ於キマシテモ、此ノ取引所外ニ於キマスル有價證券業者ノ種々ナル弊害ニ鑑ミマシテ、「アメリカ」ニ於キマシテハ既ニ昨年カ或ハ一昨年カト思ヒマスガ、矢張シテ居リマスシ、「イギリス」ニ於キマシテ昨年之ニ關スル委員會ヲ答申ガゴザイマシテ、其ノ答申ニ於キマシテハ、矢張リ斯ウ云フ取引所外ノ者ハ免許ト申シマスカ、登録制度ト申シマスカ、サウ云フヤリ方ニ依ッテ取締ルノガ有效適切デアルト云フ委員會ノ決議ガゴザイマシテ、恐ラク早晚實施サレルコトト

シテ居リマス、斯ウ云フヤウナ情況デゴザイマスノデ、我ガ國ニ於キマシテモ數年來此ノ問題ハ研究サレテ居リマシタガ、今日此ノ法案ヲ提出スル運ビニ至ッタ次第デゴザイマス、尙條文ノ規定ノ中ニ「命令ノ定期期間内ニ開業シナイ時ハ免許ハ原則トシムル所ニ依リ」ト云フ點ニ付キマシテハ、

○委員長(子爵保科正昭君) 第二條ニ付キマシテ御質問ハゴザイマセヌカ

○政府委員(新倉利廣君) 現在ハ弊害ヲ生ジテ居リマスルノヘ、矢張リ詐欺トカ横領ト云フ必要ガアルヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、御研究ニナツタト思ヒマスガ、如何デセウカ

○政府委員(新倉利廣君) 現在ハ弊害ヲ生ジテ居リマスルノヘ、矢張リ詐欺トカ横領ト云フノガ一番多イノデゴザイマス、殊ニ

マア詐欺ガ一番多イノデゴザイマシテ、詐欺ヲヤリマスノハ、特ニ此ノ特別ナ取引方法ト云フモノデ詐欺ヲヤルノデハゴザイマセヌノデ、取引方法ハ大體似タリ寄ッタリノコトデゴザイマスガ、唯一例ヘバ委託ヲ受ケルト云ヒマシテ、其ノ委託證據金ヲ捲上ゲルトカ、ソレカラ又株券ヲ持ッテ居リマス人ニ對シテ、オ前ガ株券ヲ持ッテ居ルノデハ十分ニ利殖ガ出來ナイデアラウ、自分が持ッテ居レバ、其ノ株券ニ對シテ、何ト申シマスカ、借株料ヲ拂ヒ、其ノ上ニ配當迄拂ッテヤルカラ、俺ニ預ケタラドウカ、又オ前ノ株券ヲ俺ニ貸シテ吳レレバ、利子ヲ斯ウ云フ風ニ拂ヒ、其ノ上ニ配當ガアルカラト云フコトデ、株券ヲ預ッテ、ソレヲ騙取スルトカ、或ハ又斯ウ云フ好イ有利ナ株ガアルカラ、之ヲ買ハナイカト云フノデ、代金ヲ取ッテ、サウシテ之ヲ騙取シテシマフト云フヤウナ大體ノ普通ノヤリ方デゴザイマシテ、取引方法自體ニ付キマシテ、特ニ此ノ取引方法ハイカスト云フヤウナモノハ大體ナイヤウニ思ヒマスル、從ヒマシテ取引方法自體ニ付テ云々ト云フコトヨリモ、其ノ取引ニ付キマシテ、今申シマシタ詐欺トカ横領トカ云フヤウナコトガ一番弊害ガアリマスルノデ、ソコデサウ云フ點ヲ未然ニ防止シ

タイト云フコトデ、此ノ有價證券業者ノ資力ナリ、或ハ信用トカ、或ハ閱歷ト云フヤウナモノヲ篤ト調べマシテ、之ヲ許スト云フ方法ヲ執リマスルナラバ、相當效果ガアルデアラウ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマスノデ、サウ云フコトモアルダラウト思フ、其ルデアラウ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、其ノ他箇々ノ場合ニ付キマシテスカ、借株料ヲ拂ヒ、其ノ上ニ配當迄拂ッテヤルカラ、俺ニ預ケタラドウカ、又オ前ノ株券ヲ俺ニ貸シテ吳レレバ、利子ヲ斯ウ云フ風ニ拂ヒ、其ノ上ニ配當ガアルカラト云フコトガ元々取締ルベキモノデヤナイト云フ私ノ考ナンデス、私ノ申上げマシタ取引方法ト云フノハ其ノ事デアル、サウ云ツタヤウナ甚ダ危険ノヤリ方ヲスルノハイカヌト、斯ウ云フコトデス、ソレカラモウ一つハ、相手ニ不利益ナ條項ヲ設ケルヤウナ場合モ相當ニアルダラウト思フ、代金ノ支拂ト、スルノ点ニ付キマシテハ我々モ其ノ必要ガアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、唯法規ニ依リマシテ一律ニ是々ノコトハイカヌト云フ風ニ、表示ガ非常ニ困難ダト、斯ウト云フヤウナ大體ノ普通ノヤリ方デゴザイマシテ、取引方法自體ニ付キマシテ、特ニ此ノ取引方法ハイカスト云フヤウナモノハ大體ナイヤウニ思ヒマスル、從ヒマシテ取引方法自體ニ付テ云々ト云フコトヨリモ、其ノ取引ニ付キマシテ、今申シマシタ詐欺トカ横領トカ云フヤウナコトガ一番弊害ガアリマスルノデ、ソコデサウ云フ點ヲ未然ニ防止シ

月賦ノ支拂ガ出來ナイ場合ニ、今迄拂ッタモノハ取上げラレルトカ云フ條項ヲ設ケタニ必要ガアルト云フ點カラ、サウ云フ例ヘバ勧誘ト云フヤウナコトハ止メロト云フ命令ヲスル、其ノ他箇々ノ場合ニ付キマシテ色々ドウモヤリ方ニ依ッテ弊害ガ生ズルンデヤナイト、大體良イ種類ノモノヲ選ブノデスカラ、大シタコトハナイト云フコトニ考ヘテ居ルノデ、サウ云フコトモヤルト云フコトガ元々取締ルベキモノデヤナイト云フ私ノ考ナンデス、私ノ申上げマシタ取引方法ト云フノハ其ノ事デアル、サウ云ツタヤウナ甚ダ危険ノヤリ方ヲスルノハイカヌト、斯ウ云フコトデス、ソレカラモウ一つハ、相手ニ不利益ナ條項ヲ設ケルヤウナ場合モ相當ニアルダラウト思フ、代金ノ支拂ト、スルノ点ニ付キマシテハ我々モ其ノ必要ガアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、唯法規ニ依リマシテ一律ニ是々ノコトハイカヌト云フ風ニ、表示ガ非常ニ困難ダト、斯ウト云フヤウナ大體ノ普通ノヤリ方デゴザイマシテ、取引方法自體ニ付キマシテ、特ニ此ノ取引方法ハイカスト云フヤウナモノハ大體ナイヤウニ思ヒマスル、從ヒマシテ取引方法自體ニ付テ云々ト云フコトヨリモ、其ノ取引ニ付キマシテ、今申シマシタ詐欺トカ横領トカ云フヤウナコトガ一番弊害ガアリマスルノデ、ソコデサウ云フ點ヲ未然ニ防止シ

處ガ必ズシモサウデハナイ、而モ年賦ナリレハ此ノ取引ヲ爲ス者ノ利益ヲ保護スル爲ニ必要ガアルト云フ點カラ、サウ云フ例ヘバ勧誘ト云フヤウナコトハ止メロト云フ命令ヲスル、其ノ他箇々ノ場合ニ付キマシテ取締ヲヤッテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ、尙一般的ニサウ云フ點ニ付キマシテハ、此ノ業者ノヤリマスル營業ノ仕方ト云フモノニ付キマシテハ、出来ルダウスルシダト云フコトヲ、少クトモ我々ガナリマスケレドモ、マアサウ云フコトハドデスカラ、大シタコトハナイト云フコトニ考ヘテ居ルノデ、サウ云フコトモヤルト云フコトガ元々取締ルベキモノデヤナイト云フ私ノ考ナンデス、私ノ申上げマシタ取引方法ト云フノハ其ノ事デアル、サウ云ツタヤウナ甚ダ危険ノヤリ方ヲスルノハイカヌト、斯ウ云フコトデス、ソレカラモウ一つハ、相手ニ不利益ナ條項ヲ設ケルヤウナ場合モ相當ニアルダラウト思フ、代金ノ支拂ト、スルノ点ニ付キマシテハ我々モ其ノ必要ガアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、唯法規ニ依リマシテ一律ニ是々ノコトハイカヌト云フ風ニ、表示ガ非常ニ困難ダト、斯ウト云フヤウナ大體ノ普通ノヤリ方デゴザイマシテ、取引方法自體ニ付キマシテ、特ニ此ノ取引方法ハイカスト云フヤウナモノハ大體ナイヤウニ思ヒマスル、從ヒマシテ取引方法自體ニ付テ云々ト云フコトヨリモ、其ノ取引ニ付キマシテ、今申シマシタ詐欺トカ横領トカ云フヤウナコトガ一番弊害ガアリマスルノデ、ソコデサウ云フ點ヲ未然ニ防止シ

ドウ云フヤリ方ヲ自分ノ所デヤスルト云フ  
ヤウナコトヲ、何カ特別ナヤリ方ヲスル  
ナコトニスルノカドウカ、是ハ寧ロ後ノ問  
題ニ關係スルノデスケレドモ、詰リ此ノ第十  
條アタリニ關係スルノデスガ有價證券業者  
ハ業務ノヤリ方ニ付テ報告ヲスベキモノデ  
アルトカ、何トカ云フヤウナコトヲ一ツ承  
リマシテ、監督モ出來ルノデ、只今ノ御話  
ノヤウニ、監督ハ十分ヤルト云フ御考デアッ  
テモ、何ヲヤッタモノカ分ラヌト云フヤウ  
ナ場合ニハ、監督モ出來ヌノデスカラ、其  
ノ邊デ一ツ御考慮ヲ願ツテモ宜シイノデ、  
ドツチカ一ツ押ヘル途ヲ考ヘテハドウカト  
云フノガ私ノ考ナンデ、序ニ伺フノハ、私  
ハ分ラヌカラ、同フノデスガ、無論是モ同様  
デスカ、有價證券業ト云フモノハ一體大藏  
大臣ノ主管デアルト云フコトガ何處カラ分  
ルノデスカ、官制ノ上カラ何處カ分ラヌノ  
ナラバ、大藏大臣ノ認可ヲ受クベシ、免許  
ヲ受クベシトヤッテ置カヌト、何處デ監督ス  
ルノカ、ソレハ常識デ言ヘバ、大藏大臣ト  
言ヘマスケレドモ、官制ノ上デモ信託業ト  
カ、或ハ銀行業トカ、取引トカ云ツタモノ  
ハ主管事務ニナツテ居ルト思ヒマスガ、私ハ  
官制ヲ見テ居ル譯デアリマセヌガ、大體サ

ウ考ヘテ居ルノデスガ、ソレハ分ルデセウ  
○政府委員(木暮武太夫君) 第一點ノ御心  
シテ、間違ノナイヤウニ致シタイト云フ考  
配ハ誠ニ御尤デアリマス、先程御示シノヤ  
ウナ第十條ノ規定ノ適正ナル運用ニ依リマ  
シテ、立案致シタ譯デアリマス  
○政府委員(新倉利廣君) 第二點ノ官制上  
ノ問題デゴザイマスルガ、明確ニ此ノ有價  
證券業ハ商工大臣ニ於テ主管スルト云フコ  
トモゴザイマセヌデゴザイマスルガ、所謂  
有價證券ノ賣買又ハ媒介ト云フ商行爲ニ關  
スル規定デゴザイマスカラ、是ハ一般原則  
ニ依リマシテ商工大臣ニ於テ主管シテ宜カ  
ラウカト存ジマス、尙大藏省トノ關係デゴ  
ザイマスルガ、ソレハ金融ト云フ關係カラ  
大藏省ダト云フ問題モ考ヘ得ルノデゴザイ  
マスガ、此處ニゴザイマスルノハ、勿論結  
果ニ於キマシテ金融ト關係ハゴザイマスル  
ケレドモ、直接ノ取締ト云フコトハ、賣買  
件以上ニ上ツテ居リマス、其ノ人員等モ多少  
色々達ヒマスルガ、少クトモ三四百人ノ人  
員ニ上ツテ居リマス、是ハ取引所法違反デゴ  
ザイマスルカラ、即チ取引所ノ短期或ハ長  
期ト云フコトニ考ヘテ居リマス

○仁井田益太郎君 チヨット筆記ヲ止メテ  
戴キマスガ……  
○委員長(子爵保科正昭君) 筆記ヲ止メテ  
(速記中止)  
戴キタイ  
○委員長(子爵保科正昭君) 筆記ヲドウ  
ゾ……  
○男爵福原俊丸君 私モ實際狀況ガ能ク分  
リマセヌガ、現在ノ方法デヤツテ居ル最近  
ノ、マア或ハ昨年ノ被害ノ狀況ハドンナモ  
ノカ、近年ノ被害ノ上下シテ行ク狀況ナド  
ヤウデスガ、百五十ト云フ數字ニナツテ居リ  
マスガ、多イ時ハ是ハ昭和九年ニ千件以上  
ト云フ數字ガゴザイマスルガ、是ハ御承知  
ノヤウニ此ノ現物商ガ詐欺横領等ヲ致シマ  
スヤリ方ト云フモノガ相當巧妙デアルト云  
トコト、茲ニソレガ犯罪ニナルカ犯罪ニナ  
ノヤウニ此ノ現物商ガ詐欺横領等ヲ致シマ  
スヤリ方ト云フモノガ相當巧妙デアルト云  
ト云フ數字ガゴザイマスルガ、非常ニ纏々タ  
ノ方モ色々手ヲ盡シマシテ、調査ヲ進メタ  
ノデゴザイマスルガ、非常ニ纏々タ結果ヲ茲  
ニ御報告申上げ兼ネル點ヲ御許シ願ヒタイ  
ノデアリマスガ、此ノ所謂現物商ガ取引所法  
違反ト云フコトニ付キマシテ檢舉サレマシ  
タ件數ハ、大體最近ニ於キマシテハ年ニ百  
件以上ニ上ツテ居リマス、其ノ人員等モ多少  
色々達ヒマスルガ、少クトモ三四百人ノ人  
員ニ上ツテ居リマス、是ハ取引所法違反デゴ  
ザイマスルカラ、即チ取引所ノ短期或ハ長  
期ト云フコトニ考ヘテ居リマス

差金決済ヲスルト云フヤウナモノノ價格ニ依リマシテ、  
多カラウト思ヒマス、ソレカラ取引所法違  
反デゴザイマセヌデ、普通ノ詐欺横領、尙  
文書偽造ト云フヤウナ犯罪デゴザイマスル  
ガ、之ニ付キマシテハ實ハ全國的ノ調べガ  
ハツキリト出テ居リマセヌガ、例へバ東京ノ  
新場橋署ニ於キマシテ調べテ戴キマシタ狀  
況ニ依リマスルト、昭和十一年ニ於キマシ  
テハ約四百件近クノ犯罪ガゴザイマシタ、  
十二年ニ於キマシテハ多少減ツテ居リマス  
ヤウデスガ、百五十ト云フ數字ニナツテ居リ  
マスガ、多イ時ハ是ハ昭和九年ニ千件以上  
ト云フ數字ガゴザイマスルガ、是ハ御承知  
ノヤウニ此ノ現物商ガ詐欺横領等ヲ致シマ  
スヤリ方ト云フモノガ相當巧妙デアルト云  
トコト、茲ニソレガ犯罪ニナルカ犯罪ニナ  
ノヤウニ此ノ現物商ガ詐欺横領等ヲ致シマ  
スヤリ方ト云フモノガ相當巧妙デアルト云  
ト云フ數字ガゴザイマスルガ、非常ニ纏々タ  
ノ方モ色々手ヲ盡シマシテ、調査ヲ進メタ  
ノデゴザイマスルガ、非常ニ纏々タ結果ヲ茲  
ニ御報告申上げ兼ネル點ヲ御許シ願ヒタイ  
ノデアリマスガ、此ノ所謂現物商ガ取引所法  
違反ト云フコトニ付キマシテ檢舉サレマシ  
タ件數ハ、大體最近ニ於キマシテハ年ニ百  
件以上ニ上ツテ居リマス、其ノ人員等モ多少  
色々達ヒマスルガ、少クトモ三四百人ノ人  
員ニ上ツテ居リマス、是ハ取引所法違反デゴ  
ザイマスルカラ、即チ取引所ノ短期或ハ長  
期ト云フコトニ考ヘテ居リマス

ハ、ナカ／＼十分ニ其ノ現物商ノ相手方タル普通ノ一般公衆ト云フモノヲ保護スルニ十分デナイト云フ者ヲ以チマシテ、今度ハ出来ルダケ此ノ資力信用アル人ニ此ノ業務ヲヤツテ戴キタ一、斯ウ云フ趣旨ナンデアリマス

○山上岩二君 此ノ資産信用ト云フノハド

ノ位ニ現在ハナツテ居リマスカ、或ハ又府縣ニ依ツテ違ヒマセウガ、府縣ニ依ル營業者ノ數ト云フヤウナモノモ御定メニナルノデアリマスカ

○政府委員(新倉利廣君) 營業者ノ數ニ付キマシテハ御配布申上げマシタ資料ノ全國有價證券業者數ト云フノガ此ノ袋ニゴザイマシテ、是ハ御承知ノ有價證券移轉稅法ニ依リマシテ申告シマシテ數ヲ載セテ居ルノデ、是デ十分ダト云フ風ニ申上ゲル自信モ實ヘゴザイマセヌガ、併シ大體ニ於テ全國ニ五千乃至六千ノ業者ガアルダラウ、斯ウ考ヘテ居リマス、其ノ資力信用デアリマスガ、資力ノ點ニ付キマシテハ實ハ隨分區々デゴザイマスシ、相當資力ノ大キイ者、例ヘバ山一トカ藤本トカ其他小池トカ、アア云フ一流ノ千萬圓トカ云フ資產ノモノモゴザイマス、併シナガラ地方ニ於キマシテ資力ノナイ者トナリマスルト、殆ド無資力ト

云フモノガゴザイマシテ、例ヘバ昨年カラ

移轉稅法ニ依リマシテ取調べマシタ結果ニ

依リマシテモ、殆ド其ノ後ニ於テ商賣ノナ

イ、或ハアリマシテモ、千圓カ二千圓ノ商

賣デ、移轉稅ニ付キマシテモ稅ヲ納メタノ

ガ一圓トカ二圓トカ云フ程度ノ業者モゴザ

イマス

○山上岩二君 現在ノ狀況ハサウデセウガ、

今度御免許ニナルノハドウ云フ標準デ御免許ニナルノデスカ

○政府委員(新倉利廣君) サウ云フ狀況デゴザイマシテ、今度免許シマスルニ付キマシテ、ドウ云フ標準ヲ執ルカト云フ點ニ付キマシテハ、實ハ今考究ヲ進メテ居リマスルガ、後テ條文ヲ追ッテ御説明申上ゲル時ニ尙御説明申上ゲル積リゴザイマスルガ、先づ第一段ニハ免許料ト云フモノヲ納メサス、免許料ニ付キマシテハ、只今ノ處大體五十圓見當ノ免許料ヲ取ッタラドウデアラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス、尙其ノ外ニ營業保證金ト云フモノヲ納メサシタラドウデアラウカ、先程申シマシタヤウナ殆ド無資力ト云フヤウナ者ガ營業ヲスルト云フコトハ適當デゴザイマセヌノデ、或程度矢張リ

居リマス者ハ、既得權ヲ尊重スルト云フヤウナ意味カラ、成ルベク免許ヲ與ヘルト云フノハ一應考ヘラレルコトゴザイマスケ

納メサセルト云フコトガ必要デアルト云フ

ノデ、此ノ條文ヲ設ケテ居リマス、營業保

物商ト申シマシテモ、所謂勸業債券等ダケ

ヲ扱ッテ居ルモノモゴザイマスノデ、斯ウ

云フ者ハ比較的の犯罪ノ行爲モ少ク、又資力

ト云フ點ニ付キマシテモ、ソレ程多額ヲ要

シナイデアラウト云フヤウナ考ヘ方カラ、

五百圓程度ノモノモ認メテ行ッタラ宜イノヂ

ヤナイカ、其ノ間ヲドウ云フ風ニスルカト云フコトニ付キマシテハ、今考究ヲ進メテ

○政府委員(子爵保科正昭君) ソレデハ尙進ミマシテ、第三條ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(新倉利廣君) 第三條ノ御説明ヲ申上ゲマス、第三條ハ「前條ノ免計ノ年限ハ五年トス」ト云フ規定デゴザイマシテ、有價證券業ノ免許ハ五年毎ニ更新シテ行キタ

イト云フコトゴザイマス、是ハ御承知ノヤウニ、有價證券業ト云フモノハ相當頻々ニ變ツテ居リマシテ、勿論非常ニ資力信用ノアリマス先程申シタ一流ト云フヤウナモノハ、是ハ別デゴザイマスガ、此ノ資力ノ比較的少イ者ニアリマシテハ、初メノ投資ト申シマスカ、設備費ト申シマスカ、サウ云フモノガ餘リ要リマセヌ關係上、始メテハ

爲ニ色々ノ不正ナ行爲ヤ何カガアリマシテ、

大衆ノ利益ヲ害スルト云フコトノ爲ニ此ノ

法律ガ出來マシタモノデスカラ、サウ云フ

コトヲ致シマスルト、半バ此ノ趣旨ガ沒却

セラレルコトニナリマスモノデスカラ、此

ノ法律ノ施行ニ依リマシテ、或ハ商賣ヲ廢

メル人トカ或ハ轉業スル者ガ出來ルト云フ

ヤウナコトハ當然起ルコトデ、又已ムヲ得

ヌコトノヤウニ當局トシテハ考ヘテ居リマ

スケレドモ、マア堅實ナル者ニ對シテハ別

ニ差障リガアル譯デハナインデゴザイマス

○委員長(子爵保科正昭君) ソレデハ尙進ミマシテ、第三條ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(新倉利廣君) 第三條ノ御説明ヲ申上ゲマス、第三條ハ「前條ノ免計ノ年限ハ五年トス」ト云フ規定デゴザイマシテ、有價證券業ノ免許ハ五年毎ニ更新シテ行キタ

イト云フコトゴザイマス、是ハ御承知ノヤウニ、有價證券業ト云フモノハ相當頻々ニ變ツテ居リマシテ、勿論非常ニ資力信用ノアリマス先程申シタ一流ト云フヤウナモノハ、是ハ別デゴザイマスガ、此ノ資力ノ比較的少イ者ニアリマシテハ、初メノ投資ト申シマスカ、設備費ト申シマスカ、サウ云

當多イノデゴザイマス、尙此ノ取締ノ方面

カラ見マシテモ、永久ニ許可ニナッテ居リマ

スルモノヲ免許ヲ取消ストカ何トカ云フコ

トハ、實際問題トシテハサウ簡単デゴザ

イマセヌノデ、斯ウ云フ免許年限ガゴザイ

マシテ、其ノ際ニドウモ今迄ノヤリ方ガ、取

消スト云フ所迄ハ行カヌケレドモ、新シク

認可スルコトハ見合セルト云フヤウナコト

モ考ヘラレマスノデ、矢張リ一應免許年限

ト云フモノヲ置キタイト云フコトデ置イタ

次第デゴザイマス、外ノ法令等ニ於キマシ

テ此ノ免許ノ年限ヲ定メマシタモノモゴザ

イマスノデ、例ヘバ度量衡法ニ於キマシテ

ハ度量衡ノ製造ニ付キマシテハ十五年ト云

フ規定ヲ置イテ居リマス、輸出生絲ニ付キ

マシテハ十年、蠶絲業ノ規定ニハ三年ト云

フヤウナヤリ方モゴザイマスノデ、大體五

年位ヲ一應ノ區切リトシテ、免許ヲ更新シ

テ行クト云フノガ適當デアラウト考ヘテ居

リマス

○今井五介君

チヨット伺ヒマスガ、或地區

内ニ免許ノ人數ノ制限ガアリマスカ、是迄ハ取引ノサウ多クナイ所ニ多數ノ取引員ガアルノデ、競争ノ爲營業ガ成立タナイ、依ッテ惡事ヲ爲スヤウナコトモアリマシタガ、何カ是ヘ其ノ事情ニ依ツテ制限ヲ致スノデ

アリマスカ

○政府委員(木暮武太夫君)

法律ニ依リマシテハ、或地區内ニ於ケル人數ヲ制限スル

シテハ、其ノ際ニ其ノ地方々々ノ證券取引ノ實

ト云フヤウナコトハ致シテ居リマセヌ、併

情デアルトカ、或ハ其處ニハ取引所ガ有ル

トカ無イトカ云フヤウナコトヤ、地方ノ

經濟情勢ト云フヤウナモノ能ク考慮致シ

マシテ、免許ヲ致ス積リデゴザイマスカラ、

御心配ニナルヤウナ或不必要ナル免許ガ非

常ニ多クナツテ自然不正ナドヲヤルト云フ

ヤウナコトモ、免許致シマスル標準ヲ公正

ニ考慮スル場合ニ適當ニ致シタイト考ヘテ

居リマス

合トハ多少此ノ有價證券業ニ付テハ違フ所

ガアルダラウト考ヘテ居ルノデス、第二條

ニ既ニ「命令ノ定ムル所ニ依リ」トアルノデ

スカラ、ソコデ或ハ條件トシテ一定ノ年限

ヲ附スルト云フコトモ出來ルノデ、有力ナ

有價證券業者ニ付テモ何デモ千篇一律ニ小

モ五年デ限ルト云フコトハドウカト思ツテ

池證券株式會社ト云ツタヤウナモノニ付テ

モ五年デ限ルト云フコトモ第一條デ出來ルコト

ヲ附スルト云フコトモ第二條デ出來ルコト

デスカラシテ、千篇一律ニ五年トスルト云

フコトニ付テ多少ドウモ考フベキ所ガアル

ノデヤナイカ、本案ガ法律ニナック時分ニハ

定メシ是ハ非常ニ窮屈ナ點ダト云ツテ彼此

言フノデヤナイカト思フノデスガ、ドウデ

セウカ、私ハ疑ヲ有ツテ居ルノデスガ、取引

ノヤリ方デ、モウ五年近ク、一年前位ニナ

ルトヤレナイ取引方法ガアルダラウト思フ

ノデス、年賦デ賣ルトカ何トカ云ツタヤウナ

ガ出來ヌト云フヤウナ大分不便ガアルダラ

ウト思ツテ居ルノデスガ、マア惡い事サヘシ

ナケレバ、又免許ヲ受クルコトモ出來ル譯

デスケレドモ、ナカ〜其ノ免許ニ手間ガ

要ルト云フヤウナコトモアルダラウシ、ド

ウモ是ハ餘程考ヘモノデヤナイカ、普通ノ

只今御示シニナツタヤウナ營業ノ免許ノ場

商務局長カラ申上ゲマシタノハ、極メテ少

イ例ヲ申上ゲマシタノデ、此ノ免許ニ五年

ト云フヤウナコトヲ限ルノハ、チヨット一見

スケレドモ、御承知ノ通り、此ノ有價證券

業ト云フ仕事ガ非常ニ變遷ガ甚ダシクテ、

五年位ノ間ニ隨分變ルモノガ多イ關係ガア

リマスノデ、此ノ法律ヲ作リマシタノガ、

一般取引ヲシマス相手方ヲ保護スルト云フ

爲ニ免許スルト云フ建前カラ見テ、一應五

年ト云フコトヲ定メマシタヤウナ譯デゴザ

イマスノデ、只今御話ノヤウナ大キナ

年ト云フコトヲ定メマシタヤウナ譯デゴザ

シ、又今御話中ニアリマシタ長イ期間ノ取

引ト云フヤウナコトモ、實際ハ此ノ有價證

券ノ現物賣買ト申シマスカ、此ノ長イ期間

ノ取引ト云フヤウナモノハナイヤウニ考ヘ

テ居リマスデスカラ、此ノ仕事ガ非常ニ經

濟上變遷ガ甚シクテ、資力、信用ト云フモ

ノノ變動ガ非常ニ甚シイモノデスカラ、大

體ニ於テ五年位ニ區切ツテ、アト信用ア

モノハ更ニ更新サセルト云フヤウニ致シタ

方ガ宜カラウト、斯ウ云フ考デ極メマシタ

譯デゴザイマス

セヌケレバ、尙進ミマシテ第四條ノ御説明

○委員長(子爵保科正昭君)

外ニゴザイマス

第四部第一類 有價證券業取締法案特別委員會議事速記録第一號 昭和十三年三月四日 貴族院

ヲ願ヒマス

○仁井田益太郎君 チヨット委員長……、第

三條ノ年限ノ問題モアリマスガ、此ノ僅カナ資本デヤルト云フコトガ詰リ危険ノ由ツ

テ生ズル所デアルノデスガ、成程其ノ第二條デ免許スル時分ニ考ヘテ宜イコトデハアリマスガ、資本金ガドレダケ以上ノモノデナケレバナラスト云フヤウナコトヲ、若シ年限ヲ置クナラ矢張リサウ云フコトヲ法文ニ謳ツテ置クノモ信用ヲ維持スルツノ方法デヤナイカ、少シノ金デモ始メ得ルノダト云フ考ヲ一般ニ持ツテ居ルノガ抑モイケナイノデ、一體有價證券業ト云フモノハ確カナモノデアルト云フコトヲ標榜シテ然ルベキデハナイカ、サウ云フ御趣旨カラ五年ノ年限ト云フモノヲ設ケラレタノデスカラ、此ノ點ハ強ヒテ法文ヲ改メズトモ、或ハ命令ノ方デ何カ始末スル途モアルカモ知レスト思フノデスガ、少クトモ五千圓以上トカ考ニナツタコト思ヒマスガ、ドンナ資本デモ始メ得ルノダト云フ建前ガ……成程非常ニ資力ノ乏シイ者ニハ免許ヲ與ヘナイデアリマセウケレドモ、一體有價證券業ト云フモノハ確實ナモノデアルト云フコトニシテ

置ク上カラ、矢張リ資本金額ナドニ付テモ一定ノ制限ヲ設ケテ然ルベキヂヤナイカト云フコトモ考ヘテ居ルノデスガ、如何デセウカ

○政府委員(木暮武太夫君) 誠ニ御尤ナ御質問デゴザイマシテ、第二條ノ免許ヲ致シ

マス場合ニ、此ノ法文デハ缺格者ノ外ニハ何等免許ノ標準ニ付テ規定ガアリマセヌノ

テ、廣ク當局ニ於テ考慮スルコトガ委サレテ居リマスモノデスカラ、此ノ提案ハ贊成ナ

ニ譯ツテ置クノモ信用ヲ維持スルツノ方

法デヤナイカ、少シノ金デモ始メ得ルノダ

ト云フ考ヲ一般ニ持ツテ居ルノガ抑モイケ

ナイノデ、一體有價證券業ト云フモノハ確カ

ナモノデアルト云フコトヲ標榜シテ然ルベキデハナイカ、サウ云フ御趣旨カラ五年ノ

年限ト云フモノヲ設ケラレタノデスカラ、

此ノ點ハ強ヒテ法文ヲ改メズトモ、或ハ命

令ノ方デ何カ始末スル途モアルカモ知レス

ト思フノデスガ、少クトモ五千圓以上トカ

考ニナツタコト思ヒマスガ、ドンナ資本デ

モ始メ得ルノダト云フ建前ガ……成程非常

ニ資力ノ乏シイ者ニハ免許ヲ與ヘナイデア

リマセウケレドモ、一體有價證券業ト云フ

モノハ確實ナモノデアルト云フコトニシテ

居リマシタノデスガ、今ノ御質問ト關聯シタヤウナ問題デアリマスカラ、此ノ際チヨツ

ト伺ツテ見タイノデスガ、私ハ此ノ取引所外云フコトモ考ヘテ居ルノデスガ、如何デセ

ウカ

○瀧川儀作君 私ハ後テ伺ヒタイト思テ

ニモ此ノ營業者ガ必要デアツテ現レテ居リ

マスノデアリマスカラ、此ノ方面ニ非常ナ影響ヲスルノデハナイカ、私ハ取引所ニ關係ヲ持ツテ居リマスカラ、取引所ノ方面カラ

見レバ、ドウシテモナケレバナラヌ取締法

デアリマスカラ、反對デハナイノデアリマスガ、少シ外ノ例ヲ引クノデアリマスガ、

此ノ農民ノ救濟問題ノ中ニ、色々其ノ原因ハ澤山アリマスガ、先達テ大藏省デ銀行條

例ノ改正ニ依リマシテ、之ヲ統制スペク、

小銀行ヲ閉鎖シテ合同シテシマツタ、東京デ

フコトニ關聯致シマシテ、免許制度ニシ、

同時ニ又年限ヲ定メテ置カレルコトハ必要

上ゲル譯デハアリマセヌガ、此ノ監督ト云

澤山載ツテ居リマスカラ、此ノ提案ハ贊成ナ

ンデアリマス、反對ト云フ意味デ御質問申

トヲ目的ニシテ決定シタイト思ヒマスガ、

照シテ公正ニ相手方ノ利益ノ保護ト云フコ

トヲ目的ニシテ決定シタイト思ヒマスガ、

照シテ公正ニ相手方ノ利益ノ保護ト云フコ

トヲ目的ニシテ決定シタイト思ヒマスガ、

照シテ公正ニ相手方ノ利益ノ保護ト云フコ

トヲ目的ニシテ決定シタイト思ヒマスガ、

照シテ公正ニ相手方ノ利益ノ保護ト云フコ

トヲ目的ニシテ決定シタイト思ヒマスガ、

照シテ公正ニ相手方ノ利益ノ保護ト云フコ

圖ツテ居リマシタノデ、ソレヲソックリ閉鎖シタ爲ニ、農民ノ金融ニ非常ニ困ッタノデアリマス、是ハ大藏省方面ノコトデ、商工省ニハ關係ナイコトデアリマス、併シ愈、問題ニナリマスト、金融方原因デ農民ガ苦ンデ居リマスカラ、金融ノ救濟ト云フコトガ叫バレルヤウニナッテ來タ、是ハ農民ト違フノデアリマスガ、一般ノ關係デアリマスガ、證券ノ賣買業者ト云フモノハ、殘ラズ不正ナコトバカリヤツテ居ルモノデモアリマセヌ、此ノ方面ニ付テ或一種ノ助ケラナシテ居ルト云フコトヲ、私ハ百姓デモアリマスシ、又工業モヤツテ居リマス、林業モヤツテ居リマスカラ、各方面ノコトヲ多少存ジテ居リマスノデスガ、非常ナ影響ヲ受ケマスシ、又工業モヤツテ居リマス、林業モヤツテ居リマスカラ、各方面ノコトヲ多少存ジテ居リマスカラ、非常ナ影響ヲ受ケマスシ、又工業モヤツテ居リマス、林業モヤツテ居リマスカラ、之ニ依リマシテ權限ノ問題ヤラ、免許ノ問題ヤラ、或ハ保證金ノ問題ヤラ、免許ノ問題ヤラ、或ハ保證金ノ問題ニシマシテモ、極ク監督ハ嚴ニシナケレバナリマスマイガ、極ク商賣ハシ易イヤウニシテ置カナイト、サウシテ一ツ改良フナサレナイト、ナカノ思ヒ切ツテオヤリニナルト、困ルコトガ起リハシナイカト思フノデアリマスガ、或ハ意見ヲ申上ゲルヤウニナリマスガ、ソンナ事情ヲ心配シテ、此ノ問

題ヲ御取決メニナル方ガ宜イノデハナイカシテ居リマスノデ、其ノ邊ニ付テヘドウ云テ小サイ問題ガ決セラレルノデハナイカト、斯ウ思フノデアリマス、ソレカラモウト、斯ウ思フノデアリマスガ、監督ニ付キマシテハ、取引所所在地、或ハ取引所ニ隸屬スル實物取引員ト云フコトニスレバ、監督ハ一層ヤリ易イノデハナイカ、尙取引所ノ取引員、實物取引員ト云フ形ニナサル御考ハアリマセヌカドウカ、斯ウ云フコトモ一ツ伺テ見タイノデアリマス

○政府委員(木暮武太夫君) 第一ノ質問ニ御答へ申上ダマス、誠ニ御尤ナ御心配ノ點ルト云フヤウナコトヲ心配シテ居リマスノデ、其ノ方面ニ對シテハ何カ御考ニナッテ居ラレマスカ、之ニ依リマシテ權限ノ問題出來タモノヲ今回免許制ヲ布キマス理由ハ、先程來申上ダテ置キマス通り、隨分無資力、ニシマシテモ、極ク監督ハ嚴ニシナケレバヤラ、免許ノ問題ヤラ、或ハ保證金ノ問題ヤラ、免許ノ問題ヤラ、或ハ保證金ノ問題ニシマシテモ、極ク監督ハ嚴ニシナケレバナリマスマイガ、極ク商賣ハシ易イヤウニシテ置カナイト、サウシテ一ツ改良フナサレナイト、ナカノ思ヒ切ツテオヤリニナルト、困ルコトガ起リハシナイカト思フノデアリマスガ、或ハ意見ヲ申上ゲルヤウニナリマスガ、ソンナ事情ヲ心配シテ、此ノ問

題ヲ御取決メニナル方ガ宜イノデハナイカシテ居リマスノデ、其ノ邊ニ付テヘドウ云テ小サイ問題ガ決セラレルノデハナイカト、斯ウ思フノデアリマス、ソレカラモウト、斯ウ思フノデアリマスガ、監督ニ付キマシテハ、取引所所在地、或ハ取引所ニ隸屬スル實物取引員ト云フコトニスレバ、監督ハ一層ヤリ易イノデハナイカ、尙取引所ノ取引員、實物取引員ト云フ形ニナサル御考ハアリマセヌカドウカ、斯ウ云フコトモ一ツ伺テ見タイノデアリマス

○政府委員(新倉利廣君) 第二點ノ取引所所在スルヤウナ地方ニ於キマシテハ、有價證券業者ノ取締ノ取引所ト申シマスカ、或ハ取引員ノ組合ト申シマスカ、所謂取引所關係ニ於テ取締ト云フ考ハナイカト云フ御質問デゴザイマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ、多少サウ云フ意見モゴザイマシテ、研究モ致シテ見タノデゴザイマス、併シナガラ所謂取引所外ニ於ケル有價證券ノ賣買等ハ直接取引所ト云フモノトハ關係ハゴザガラ、多サウ云フ意見モゴザイマシテ、前項ノ免許料ノ金額ハ勅令ヲ以テ定ムト云フ規定デゴザイマシテ、免許料ノ金額ニ付キマシテハ、先程チヨット申シマシタヤウニ、大體五十圓位ニシタラドウカト云フコトヲ考ヘテ居リマス、免許料ト云フモノハ色々ナ制度デゴザイマシテ、斯ウ云フ場合ニ免許料ヲ取ルト云フコトハ適當デアラウト思ヒマス

○委員長(子爵保科正昭君) 如何デゴザイマスカ、モウ第四條ニ付キマシテ御質疑ガナケレバ、進メマシテ第五條ニ……

○武井覺太郎君 進行ヲ願ヒマス

○政府委員(新倉利廣君) 次ノ第五條ハ第  
二條ノ免許ヲ受ケルニ付テノ缺格條項ヲ定  
メマシタ規定デゴザイマス、第一ハ「破産者  
ニシテ復權ヲ得ザルモノ」第二ハ「禁錮以上ノ  
刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受  
クルコトナキニ至リタル後三年ヲ経過スル  
ニ至ル迄ノ者」三ハ「取引所ノ會員又ハ取引  
員ニシテ除名セラレ除名ノ日ヨリ三年ヲ経  
過セザルモノ」第四ハ「第六條第二項又ハ第  
十四條ノ規定ニ依リ免許ヲ取消サレ取消ノ  
日ヨリ三年ヲ経過セザル者」六條ノ二項及  
ビ第十四條ト云ヒマスノハ、本法ノ六條ノ  
二項デ、即チ主務大臣ハ不正ノ手段ニ依リ  
第二條ノ免許ヲ受ケタル者アルコトヲ發見  
シタルトキハ其ノ免許ヲ取消スコトヲ得  
ト云フ此ノ規定ニ該當シテ取消シマシタ場  
合、及ビ第十四條ニ依リマシテ色々ナ不正  
ナ行爲其ノ他ヲヤリマシテ、第二條ノ免許  
ヲ取消サレタ考ニ付キマシテハ取消ノ日  
カラ三年ヲ経過シナクテハナラナイト云フ  
規定デゴザイマス、五ハ「營業ニ關シ成年者  
ト同一ノ能力ヲ有セザル未成年者又ハ禁治  
産者ニシテ其ノ法定代理人ガ前各號ノ一ニ  
該當スルモノ」ト云フノデ、是ハ斯ウ云フ營  
業ヲシテ居リマセヌ未成年者又ハ禁治産者

ト云フ者ニ付テハ法定代理人ガ其ノ權限ヲ  
以テヤリマス關係上、其ノ法定代理人ニ付  
キマシテ一カラ四ノヤウナ各項ノ一つニ該  
當スルト云フヤウナ場合ニハ矢張リ缺格條  
項トシテ認メナイト云フコトガ適當デアラ  
ウト思ヒマス、ソレカラ六ハ法人ニシテ其  
ノ業務ヲ執行スル役員中第一號乃至第四號  
ノ一一該當スル者ガアリマス場合ニハ其ノ  
法人ニ對シテ免許ヲシナイト云フ規定デゴ  
ザイマス  
○仁井田益太郎君 此ノ一號ニ復權セザル  
家資分散者ヲ加ヘテ居ラレヌノハ、何カ御  
考ガアルノデセウカ

○政府委員(新倉利廣君) 第一號ノ復權ヲ  
得ザル者ト云フ中ニ今仰セニナリマシタモ  
ノモ含ンデ居ル積リデゴザイマス、最近用  
語トシテサウ云フモノヲ含メマシテ、復權  
ヲ得ザルモノト云フ風ニ使ヅテ居ルサウデ  
ゴザイマス  
○仁井田益太郎君 家資分散者ニシテ復權  
ト云フ此ノ規定ニ該當シテ取消シマシタモ  
シテ居リマスルノデ、大體是デ宜カラウカ  
ト思ヒマスルケレドモ、尙御説ノ所ヲ研究  
シマシテ、又申上げタイト思ヒマス  
○仁井田益太郎君 外ノコトデ復權セザル  
者ハ兎ニ角トシテ、詰リ破産者ト同一視セ  
ラルベキ、寧ロ破産法施行前ニハ家資分散  
ヨリ外ナカツタノデ、詰リ一ノ破産者デアッ  
タノデスカラ、殊ニ財產問題ニ關スル事柄  
デアリマスカラ、破産者ト矢張リ同律ニセ  
ナイト調和ガ取レヌデヤナイカト思ヒマス  
○委員長(子爵保科正昭君) 御質疑ハゴザ  
イマセヌカ……ゴザイマセヌケレバ、其ノ  
次ニ進ミマス、第六條

○政府委員(新倉利廣君) 第六條ハ、第二  
條ノ免許ヲ受ケタル者ガ前條ノ一號乃至三  
號、五號、六號ニ該當スルニ至リタルトキ  
免許ガ其ノ效力ヲ失フ、是ハ當然ノ規定デ  
ゴザイマス、主務大臣ハ不正ノ手段ニ依ツテ  
第二條ノ免許ヲ受ケタル者アルコトヲ發見  
シタル時ハ其ノ免許ヲ取消スコトガ出來ル  
ト云フコトモ大體當然ノコトウト思フノデ  
ス、其ノ家資分散者ガ、破産法ノ施行前ニ  
アツタ家資分散ノ處分ヲ受ケタ者ガ残ツテ居  
ルト思フノデスガ、此ノ取引所法ニハアル  
ノデス、家資分散者ト云フノハ……、同ジ  
ク商工省カラ出ルノニチヨット取引所トノ  
關係ガドウカト思フノデス  
○政府委員(新倉利廣君) 此ノ缺格條項ニ  
關シマスル、例ヘバ辯護士法トカ辦理士法  
トカ云フモノニ於キマシテモ、此ノ破産者  
ニシテ復權ヲ得ザルモノト云フコトデ規定  
シテ居リマスルノデ、大體是デ宜カラウカ  
ト思ヒマスルケレドモ、尙御説ノ所ヲ研究  
シマシテ、又申上げタイト思ヒマス  
○仁井田益太郎君 外ノコトデ復權セザル  
者ハ兎ニ角トシテ、詰リ破産者ト同一視セ  
ラルベキ、寧ロ破産法施行前ニハ家資分散  
ヨリ外ナカツタノデ、詰リ一ノ破産者デアッ  
タノデスカラ、殊ニ財產問題ニ關スル事柄  
デアリマスカラ、破産者ト矢張リ同律ニセ  
ナイト調和ガ取レヌデヤナイカト思ヒマス  
○委員長(子爵保科正昭君) 御質疑ハゴザ  
イマセヌカ……ゴザイマセヌケレバ、其ノ  
次ニ進ミマス、第六條

○委員長(子爵保科正昭君) 如何デゴザイ  
マスカ、第六條ニ付テ御質問ハゴザイマセヌカ  
○政府委員(新倉利廣君) 次ハ第七條デゴ  
ザイマシテ、「有價證券業者ハ命令ノ定ムル  
所ニ依リ營業保證金ヲ供託スベシ」、「前項ノ  
營業保證金ハ主務大臣ノ認許シタル有價證  
券ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得」ト云フ規定デ  
ゴザイマシテ、是ハ先程モチヨット御説明申  
上ゲマシタヤウニ、有價證券業者ト云フモノ  
ニ付キマシテハ、或程度ノ資力ト云フモノガ  
必要デゴザイマスノデ、其ノ必要上營業保證  
金ヲ供託サセルト云フ規定デゴザイマシテ、  
此ノ取引所ニ於ケル取引員ト云フモノニ付  
キマシテモ、矢張リ此ノ營業保證金ト云フ  
モノヲ取りマシテ、有價證券ニ付キマシテ  
ハ最低一萬圓、多イノハ十五萬圓位ノ營業  
保證金ヲ供託サセテ居リマス、サウ云フヤ  
ウナ關係カラ考ヘマシテ、此ノ有價證券業  
者ニ付キマシテモ、營業保證金ヲ供託サセ  
ルコトト致シマシテ、其ノ金額ニ付キマシ  
テハ、先程モチヨット申シマシタヤウニ、五  
百圓乃至五千圓ト云フコトニ大體致シタイ  
ト考ヘテ居リマス、尙第一項ノ前項ノ營業  
保證金ハ主務大臣ノ認許シタル有價證券ヲ  
以テ之ニ充ツルコトガ出來ル、此ノ有價證  
券ハ國債ニシタイト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵保科正昭君) 御質問ハゴザ  
イマセヌカ、第七條ニ御質疑ガナケレバ進  
ンデ第八條……

○政府委員(新倉利廣君) 第八條ハ有價證  
券業者ト其ノ業務ニ關シ取引ヲ爲シタル者  
ガ、前條ノ營業保證金ニ付キマシテ優先的  
ニ辨濟ノ義務ヲ有ツテ居ルト云フ規定デゴザ  
イマス、即チ此ノ營業保證金ガ一種ノオ客  
ニ對スル擔保ノ形ラナサシメヨウト云フ趣  
旨デゴザイマス、此ノ優先辨濟ハ、勿論國  
稅徵收法其ノ他ノ效果ニハ先立ツコトハ出  
來マセヌガ、其ノ外ニ一般的ノ債權ニ付キ  
マシテハ特別ノ先取特權トシテ優先的ニ辨  
濟ヲサセ得ルト云フコトニ致シマスコトガ  
即チ顧客ヲ保護致シマスコトニ於テ相當效  
果ガアルダラウト云フ風ニ考ヘマシテ、此  
ノ第八條ヲ置イタ次第デアリマス

○仁井田益太郎君 ソレハ至極結構デアリ  
マスガ、少し狭イカト思ヒマス、或ハ是ハ  
不正行爲ニ依リ取引所ニ損害ヲ加ヘタ場合  
ニモ、矢張リ是ハ保證金ヲ以テ辨償シテ然  
ルベキモノト思フノデアリマスガ、ドウデゴ  
ザイマセウ、契約ニ違反シタル場合ニ於テ、  
其ノ違約ニ因ル債權トシテハ少シ狭イヤウ  
ニ思フノデスガ……

○政府委員(新倉利廣君) 仰セノ通りニ考  
ヘテ居リマス

○委員長(子爵保科正昭君) 他ニ御質問ゴ  
ザイマセヌカ、ゴザイマセヌケレバ、第九  
條ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(新倉利廣君) 第九條ハ、有價  
證券業者ガ其ノ稱號ヲ變更セントスル時、  
或ハ支店其ノ他ノ營業所、或ハ代理店ヲ置  
カウト云フ場合、本店其ノ他ノ營業所ノ位  
置ヲ變更シヨウト云フ場合ニハ、主務大臣  
ノ認可ヲ受ケルヤウニシタ規定デゴザイマ  
ス、ト申シマスノハ、稱號ト云フモノハ矢  
張リ其ノ店ノ資力信用ヲ表示致シマスモノ  
デゴザイマスカラ、勝手ニ變更スルト云フ

行爲ガアリマシテ、其ノ爲ニ契約違反ガ生ジタ  
ト云フ場合モ含メル意味デ考ヘテ居リマス  
ト云フ場合ガゴザイマスシ、又其ノ他ノ營業  
所又ハ代理店ト云フヤウナモノニ付キマ  
シテモ、勝手ニ設ケマシテ、其處デドン  
事業ヲスルト云フコトニナリマスト、監督  
上十分ニ行カナイ場合ガゴザイマス、尙第  
三號ノ本店其ノ他ノ營業所ノ場所ヲ變更ス  
ルト云フヤウナコトニ付キマシテモ、今申  
シマシタヤウナ事情デ、認可制度ト致シマ  
シテ、認可ヲ受ケナクテハサウ云フコトガ出  
來ナイト云フ風ニ致シマシテ、此ノ取引ノ完璧  
ヲ期シタイト、斯ウ云フ法律デゴザイマス  
○仁井田益太郎君 此ノ支店其ノ他ノ營業  
所ヲ廢止スル場合ハドウナルノデアリマス  
カ、支店又ハ其ノ他ノ營業所ガ盛ニ取引ヲ  
ヤツテ居ッテ、何處カヘ持ツテ行ツテシマフト  
カ、取引上甚ダ不便デアルト云フコトニナ  
ル、ソレハ一種ノ不正行爲ヲ包藏スルカモ  
知レヌノデ、今迄盛ニヤツテ居ッテ、何處カ  
ヘ消エテ無クナッテシマフト云フコトデハ  
困ルノデスガ、ドウデセウ、是ハ廢止ノ場  
合ハ必要ハナインデセウ、チヨット之ヲ伺  
ヒタイト思ヒマス

○政府委員(新倉利廣君) 廢止ニ付キマシ  
テハ、届出ニ依ツテ監督スル積リニナツテ居  
リマス、特ニ認可ヲ受ケサセル、廢止スル

ト云フノヲ廢止シテハイカスト云フ風ナヤ  
リ方デハナカニ監督モ困難デアルト云フ  
意味ニ於キマシテ、是ハ屆ケサセマシテ、其  
ノ廢シマシタ營業所ニ色々ナ問題ガアリマ  
スレバ、其ノ時ニ能ク取調べテ監督シテ行  
キタイト、斯ウ云フ趣旨デゴザイマス

○仁井田益太郎君 只今ノ御話ノ届出ト云  
フノハ、何處ノ規定カラ出テ來ルノデアリ  
マセウカ

○政府委員(新倉利廣君) 施行規則ニ其ノ  
規定ヲ置ク積リニナッテ居リマス

○瀧川儀作君 先刻ノ御説明デ、取引所ノ  
取引員ト有價證券業者トハ全然區別サレテ  
居ラレマスガ、事業ノ性質カラ言ヒマスル  
ト、之ヲ取引員ガ利用シテ支店、出張所ヲ  
設ケナイトハ言ヘナイノデアリマスガ、從  
來ノ取引所ニ於ケル實例カラ言フト、大取  
引所ノ取引員ガ其ノ他ノ小取引所ノアル所  
在地ニ支店ヲ設ケテ、其ノ邊ノ顧客ニ迷惑  
ヲ掛ケルコトガアル、隨分當業者ニヤカマ  
シイ事例ガアツタノデアリマスガ、是ハ確然  
ト御監督ガ出來ル御考デアリマスカ、混同  
シ易イト思フノデアリマスガ……

○政府委員(新倉利廣君) 誠ニ御尤ナ點デ  
ナイノデゴザイマス、併シナガラ此ノ有價

證券業トシテ認可ヲ得テ、其ノ支店或ハ出  
張所ト云フヤウナモノヲ設ケマシタ際ニ於  
キマシテモ、ソレハ現物ノ取引外ニ於ケル  
賣買ト云フコトニ限定サレル譯デゴザイマ  
シテ、ソコニ於キマシテ、所謂取引員ガ清  
算市場ニ上場スル爲ニ委託ト云フヤウナモ  
ノヲ受ケマスレバ、是ハ當然取引所法違反ニ  
ナッテ參リマス、ソコデ我々トシマシテモ取  
引員ニシテ有價證券業ヲ兼ネテ居リマスル  
者ノ支店、出張所ト云フモノノ營業ニ付キ  
マシテハ、サウ云フ點ニ特ニ監督ヲ十分ニ  
致シマシテ、若シ矢張リ取引所法違反ガアリ  
マスレバ、是ハ寧ロ取引員ノ方ノ處罰規定  
ニ該當致シマシテ、取引員タル資格ヲ消滅  
サセルトカ云フ方法ヲ執ラナクチヤナラヌ  
ト、斯ウ考ヘテ居リマス、仰セノ點誠ニ御尤  
デ、我々トシマシテモ特ニサウ云フモノノ  
支店、出張所ニ付キマシテハ、特別ノ注意  
マシテハ大體銀行法ト同ジヤウニ、營業報  
告書、貸借對照表、損益計算書、利益ノ處  
定シタモノノデアリマスガ、此ノ命令ニ於キ  
ニハ規定シマシテ、此ノ報告ヲ命ズル積リ  
ニシテ居リマス、併シナガラ尙モウ少シ細  
カイ點ニ付キマシテ研究ヲ致シマシテ、必  
要ガアレバ、報告ヲ命ジ得ルヤウニシタイ  
ト思ツテ居リマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十條ハ有價證  
券業者ガ營業ニ關スル帳簿ヲ備ヘマシテ、  
必要ナ事項ヲ記載サセルト云フ規定デゴザ  
イマシテ、此ノ記載事項ハ大體ニ於キマシ  
テ、有價證券ノ種類、名稱、記號、番號數  
ト云フモノ、ソレカラ有價證券ノ額面金額、  
株券ニ付キマシテ拂込金額、有價證券ノ賣  
買價格、賣買ノ年月日、ソレカラ委託ヲ受  
けマシタモノニ付キマシテハ其ノ委託ノ年  
月日、ソレカラ當事者ノ住所及氏名又ハ名  
稱ト云フモノヲ帳簿ニ記載サセル、尙此ノ  
様式ニ付キマシテモ一定ノ様式ヲ設ケマシ  
テ、以上申シマシタヤウナ事柄ヲ記載サシ  
テ行キタイ、斯ウ考ヘルノデアリマス

○委員長(子爵保科正昭君) 第十條御質問  
ハゴザイマセヌカ……ゴザイマセヌケレバ、  
次ニ第十一條

○政府委員(新倉利廣君) 第十一條ハ有價  
證券業者ガ命令ノ定ムル所ニ依リマシテ業  
務報告書ヲ主務大臣ニ提出スペキコトヲ規  
定シタモノノデアリマスガ、此ノ命令ニ於キ  
マシテハ大體銀行法ト同ジヤウニ、營業報  
告書、貸借對照表、損益計算書、利益ノ處  
定シタモノノデアリマスガ、此ノ命令ニ於キ  
ニハ規定シマシテ、此ノ報告ヲ命ズル積リ  
ニシテ居リマス、併シナガラ尙モウ少シ細  
カイ點ニ付キマシテ研究ヲ致シマシテ、必  
要ガアレバ、報告ヲ命ジ得ルヤウニシタイ  
ト思ツテ居リマス

○委員長(子爵保科正昭君) 第十一條ニ付  
出席者左ノ如シ

委員長 子爵保科 正昭君	副委員長 仁井田益太郎君
公爵岩倉 具榮君	男爵今枝 直規君
男爵福原 俊丸君	今井 五介君
瀧川 儀作君	武井覺太郎君